



私も行きたいデイサービス

ケアマネジャー 飯島 孝子

いつも飛び回っており、めったに事業所にはいないのですが、事業所にいると、実に様々な人が訪れます。先日は、オープンしたてのデイサービスの若い職員が事業所にやってきました。

開口一番「任天堂のWii買いました！」(家庭用ゲーム機) (注:2010年介護保険制度発足時)

このデイサービスは、ITの会社が始めたデイサービスで、パソコンが売りのデイサービスです。さっそく以前から、パソコンがしたいと言っていたNさんに声をかけると「行きます」の返事。Nさんは、脳血管障害で65歳未満ですが、介護保険サービスを受けている方です。パソコンで何をしたいか言ってくれば対応しますとのことでしたので、「とにかくやってみたいけど、何もできないので、初めから教えてほしい」と、伝えました。まだ4人の利用者しかいなく、それこそ手取り足取りの状態ではありますが、デイサービスでパソコンを楽しんでいます。

Kさんは、男性です。「マージャンができるデイサービスなら行くよ。」これがあるんです。1日2時間ほどデイサービスでマージャンを楽しんでいます。もちろんお金はかけていませんが。

Oさんは、大勢の中では楽しめない方です。少人数の家庭的なデイサービス(10人以下)に通い始めました。

Yさんは、汗をダラダラかくほど、リハビリだけやりたいという希望があります。昼食

も入浴もいらないということで、福祉センターでリハビリをされています。

Mさんは、お花が大好きな方です。毎回、車で都内の公園に行きお花を見に外出するデイサービスを選びました。

先日は、利用者をご自宅のベッドからおんぶして車まで移乗しますというデイサービスが現れました。本来なら、家族が迎えの車が来る道路まで送っていくのですが、これができない場合は、デイサービスを利用するためにヘルパーさん対応をお願いします。デイサービスの方が、ベッドからおんぶして移動してくれるというのは、画期的です。

また「日曜日と祭日のみ、受けます」という、デイサービスも出てきました。実際5月の連休には、利用された方がいらっしやいました。

そもそもデイサービスは、ご本人はあまり行きたくなく、ご家族が利用させたいサービスでもあります。ご本人の意見が強すぎてなかなか利用できないということが、しばしば起こります。

まずはケアマネージャに相談し、地域にどんなデイサービスがあるか聞いてみてください。どこのデイサービスでも見学か体験ができますので、ご家族様も一緒に行き(ここが肝心!私のためにこんなに考えてくれているのか・・ホロリ)、ご本人に行こうという気持ちにさせることが大事かと思われま

「年寄りばかりで、行きたくない」とか、「昼食にフルーツがつかない・・・」「家で、のんびりしていたいのにな・・・」と、いろいろ言ってきましたが、まあめげずに声かけをしていしましょう。

要支援の方は、一ヶ所、要介護の方は複数のデイサービスが利用できます。基本は車で迎えに来てくれて、半日か1日過ごします。1日過ごす方は昼食（200円～850円）も食べていただきます。オプションで入浴サービス、リハビリ等があります。

とても個性的なデイサービスがどんどん出来ています。一度、ケアマネージャーに相談をお勧めします。

おまけですが、最近は「お泊りデイサービス」というサービスができてきました。デイサービスを利用し、そのまま食費を支払い、お泊りする仕組みです。ショートステイがなかなか取れないので、お泊りの可能性がある方には、こんなデイサービスの利用もお勧めしています。

（◆北村 記 この実例はちょっと古い話ですが、最近はデイサービスの種類もいろいろ出てきました。中には、ジムのようなデイサービスもあります。ケアマネージャーと相談してみましよう）

この「ケアマネ日記」シリーズでは、ケアマネージャーの日頃の経験を踏まえ、介護している人、また今後介護するであろう人向けに生活のヒントを提供しております。

